

やまがた「探究型・SDGs」教育旅行シート

事前学習
問いを立てる

旅行前

- 1 山形といえば？ 山形のイメージは？
- 2 山形で何を学びたいですか？
- 3 どんなテーマや「問い」を立てて旅行に臨みたいですか？

現地学習
答えを導く

旅行中

- 1 旅行で一番印象的だったことは？
- 2 どんな発見や気づきがありましたか？
- 3 山形の人との会話で一番思い出に残っているのは？
- 4 訪れて初めて分かった「山形の良さ」は？

事後学習
掘り下げる

旅行後

- 1 事前に立てた「問い」の答えは見つかりましたか？
- 2 旅行を通じて、どんなことに興味を持ちましたか？
- 3 将来に向けて、どのように生活していきたいですか？ また、どんな自分になりたいですか？

山形県教育旅行サイト
「探究するなら山形県」

山形県の「探究型・SDGs」教育旅行プログラムの紹介や学習のポイント、各プログラムのおすすめ体験、視察メニューのほか、山形県へのアクセス情報等掲載しております。山形県での教育旅行をご検討の際はどうぞご利用ください。

<https://yamagata-manabi.com>



山形県教育旅行誘致協議会 (公益社団法人 山形県観光物産協会内)
〒990-8580 山形県山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル1階
TEL 023-647-2333 FAX 023-646-6333

山形県公式観光サイト「やまがたへの旅」
<https://yamagatakanko.com/>

やまがたへの旅 検索



記載の情報は2021年3月現在のものです。

問いを立てよう。答えを探しに行こう!

探究するなら山形県

やまがた「探究型・SDGs」教育旅行



山の向こうのもう一つの日本

東北地方の南西部に位置する山形県は、元駐日米国大使エドウィン・O・ライシャワー博士によって「山の向こうのもう一つの日本」と称されました。蔵王、鳥海、西吾妻や出羽三山(羽黒山、月山、湯殿山)などの名峰や、芭蕉の句で有名な山寺、「母なる川」最上川など、四季折々に表情を変える豊かな自然に恵まれています。



自然 山形県は国立公園や国定公園に指定されている美しい山々に囲まれ、「母なる川」として親しまれている最上川が県内を貫流し、各地に恵みの源を供給しています。県土の約72%を森林が占めており、豊かな自然は忘れかけていた日本の原風景を思い出させてくれます。また、すべての市町村に温泉が湧き出ている全国唯一の県で、どの地域でも気軽に温泉を楽しむことができます。県内には、そんな山形の豊かな土地柄を生かしたバラエティー豊かな体験が満載です。

庄内エリア

海・山・里の恩恵を受けた豊饒の地の素晴らしい景色



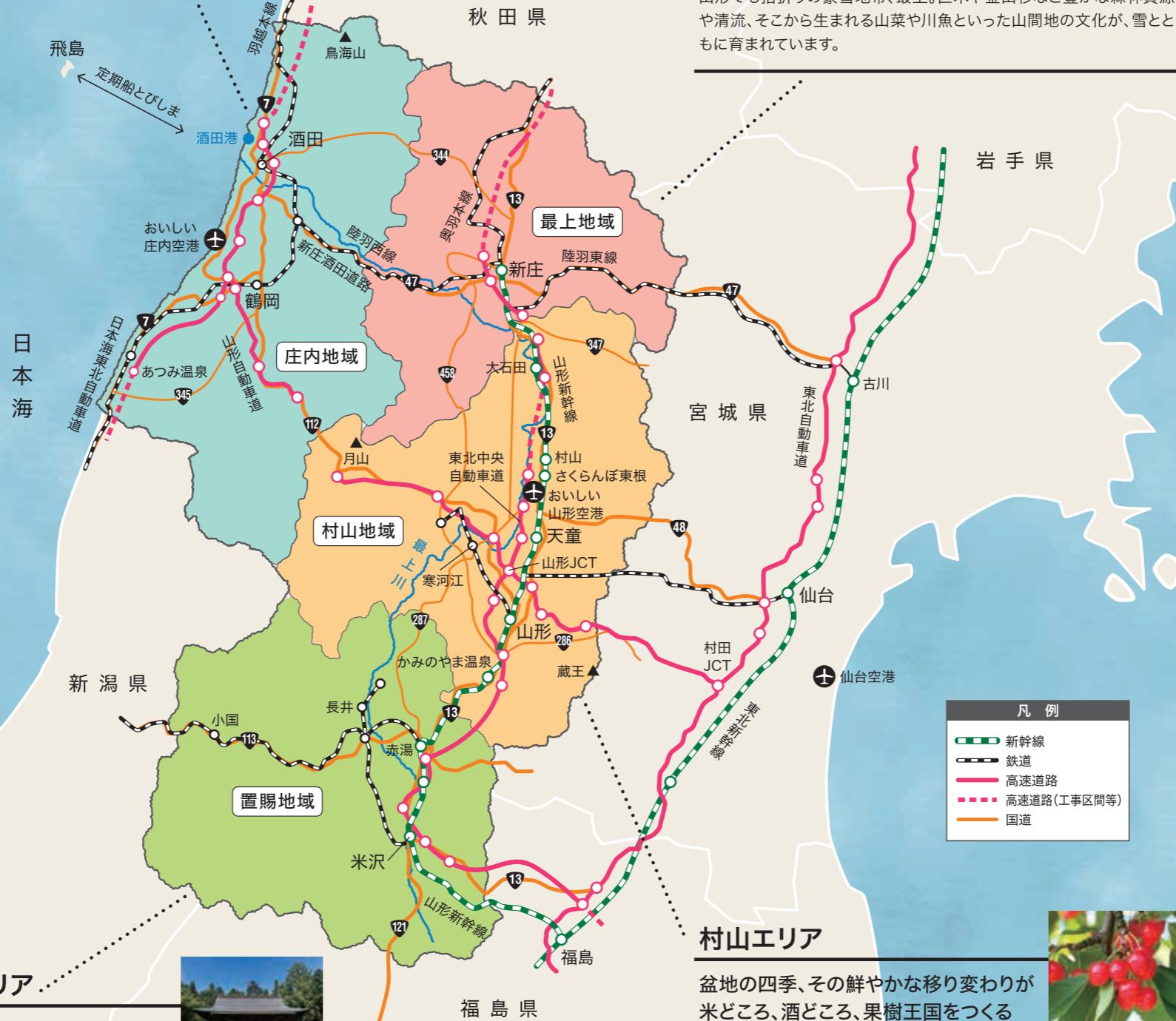
出羽富士とも称される鳥海山に山岳信仰の霊場出羽三山、夕日が映える茜色の庄内浜、稲穂揺れる庄内平野。城下町鶴岡と湊町酒田を中心に、海・山・里がバランスよく共存しています。

最上エリア

悠々と流れる最上川 城下町の心意気と雪国文化にふれる



山形でも指折りの豪雪地帯、最上。巨木や金山杉など豊かな森林資源や清流、そこから生まれる山菜や川魚といった山間地の文化が、雪とともに育まれています。



凡例

- 新幹線 (Shinkansen)
- 鉄道 (Rail)
- 高速道路 (Expressway)
- 高速道路(工事区間等) (Expressway (construction areas, etc.))
- 国道 (National Road)

置賜エリア

街道の要衝に葡萄が実り 城下町に色とりどりの花満ちる



優れた智将によって築かれ、かつ護られた米沢城下。端正な街並みを囲むように田園地帯が広がり、葡萄が実り、山へ分け入れれば秘湯が。夏山登山やトレッキングも楽しめます。

村山エリア

盆地の四季、その鮮やかな移り変わりが 米どころ、酒どころ、果樹王国をつくる



山地や森林の面積が多い山形で、村山盆地の扇状地や自然堤防はさくらんぼをはじめとする果樹の栽培に最適。自然美はそのまま山寺や蔵王の佳景へと繋がります。また、四季折々の果物狩り体験も可能です。

ACCESS

出発地	山形	鶴岡・酒田
東京	山形新幹線 約2時間30分 バス 約5時間 飛行機(羽田空港~おいしい山形空港) 約1時間	バス 約2時間
仙台	東北新幹線 約2時間 上越新幹線 約2時間10分 バス 約1時間 羽越本線 約2時間10分	バス 約1時間
新潟	バス 約7時間 飛行機(羽田空港~おいしい庄内空港) 約1時間	
大阪	飛行機(伊丹空港~おいしい山形空港) 約1時間10分 飛行機 約1時間10分 飛行機 約1時間	山形 約1時間10分 鶴岡・酒田 約2時間10分
札幌	飛行機(新千歳空港~おいしい山形空港) 約1時間20分 飛行機 約1時間10分 フェリー 約15時間	山形 約1時間10分 鶴岡・酒田 約2時間
小牧空港	飛行機(小牧空港~おいしい山形空港) 約1時間10分	
名古屋	飛行機 約1時間10分	山形 約2時間 鶴岡・酒田 約2時間
福岡	飛行機 約2時間10分	山形 約2時間 鶴岡・酒田 約2時間

CONTENTS

- 山形のエリアマップ..... 01
- 山形の日本遺産..... 03
- やまがた探究型・SDGs教育旅行... 05
- 主なプログラム..... 07

歴史や文化を伝え続ける

やまがた

山形が誇る「日本遺産」

「日本遺産」 とは

「日本遺産(Japan Heritage)」は、地域の歴史的の魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもの。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としている。(文化庁ホームページより)

世界遺産や 指定文化財 との違い

世界遺産登録や文化財指定は、いずれも登録・指定される文化財(文化遺産)の価値付けを行い、保護を担保することを目的とするもの。一方で日本遺産は、既存の文化財の価値付けや保全のための新たな規制を図ることを目的としたものではなく、地域に点在する遺産を「面」として活用し、発信することで、地域活性化を図ることを目的としている点に違いがある。(文化庁ホームページより)



2016年
登録

自然と信仰が息づく 「生まれかわりの旅」

～樹齢300年を超える杉並木につつまれた
2,446段の石段から始まる出羽三山～

山形県の中央に位置する出羽三山の雄大な自然を背景に生まれた羽黒修験道では、羽黒山は人々の現世利益を叶える現在の山、月山はその高く秀麗な姿から祖霊が鎮まる過去の山、湯殿山はお湯の湧き出る赤色の巨岩が新しい生命の誕生を表す未来の山と言われます。

教育旅行体験プログラム 山伏修行体験

自然と一体になることで、自然と人間の共生を体感し、自然や生命に対する感謝の心を学ぶことができ、また、団体で行うことで絆が生まれ、山伏の精神文化を身体で感じながら「自分自身を見つめ直す」ことができます。



2017年
登録

荒波を越えた男たちの 夢が紡いだ異空間

～北前船寄港地・船主集落～

日本海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。

教育旅行体験プログラム 酒田市内まちあるき

まちあるきを通じ北前船がもたらした文化や、最上川舟運で栄えた当時の名残に触れることができます。(山居倉庫、本間家旧本邸等)



2017年
登録

サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に 出会うまち鶴岡へ

山形県鶴岡市を中心とする庄内地域は、旧庄内藩士が刀を鋏に替えて開拓した、松ヶ岡開墾場の日本最大の蚕室群をきっかけに国内最北限の絹産地として発達し、今も養蚕から絹織物まで一貫工程が残る国内唯一の地です。

教育旅行体験プログラム 庄内藩校 致道館

庄内藩校 致道館は東北地方に唯一現存する藩校建造物であり、優れた人材の育成を目的とし自主性を育てる場でした。当時の藩校生になったつもりで、その歴史や伝統を学ぶことができます。



2018年
登録

山寺が支えた紅花文化

鬱蒼と茂る木々に囲まれた参道石段と奇岩怪石の景勝地「山寺」。この山寺が深く関わり始めた紅花栽培と紅花交易は莫大な富と豊かな文化をこの地にもたらしました。山寺を訪れると、芭蕉も目にした当地の隆盛を偲ぶことができます。

教育旅行体験プログラム 紅花染め体験

紅花でハンカチの絞り染めを体験します。絞り模様を付けて、自分だけのオリジナルハンカチができあがります。



? が! ナルホドへ
ギモン

気づきと学びのある 教育旅行へ!

教育旅行のスタイルは大きく変化しつつあります。

これまでの見学や体験中心の旅行から

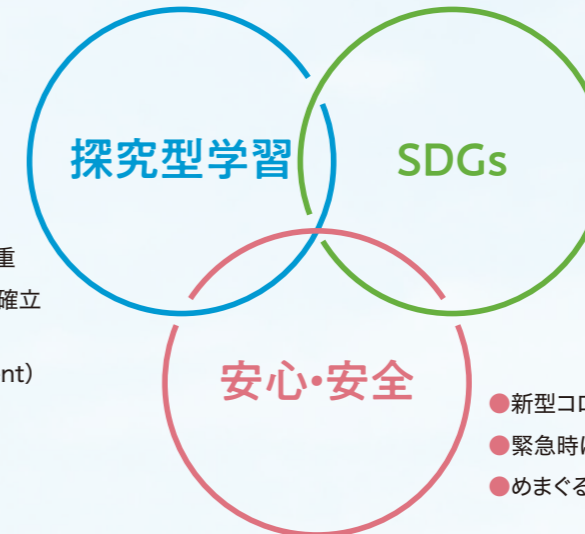
「課題を見つけ、現地での体験や見学を通じて解決していく、
気づきと学びのある教育旅行」を提案いたします。



これからの教育旅行に求められるもの

教育現場において、「探究型学習」「SDGs」といったテーマが示されるようになりました。また、これまで以上に安心と安全が求められていることから、「探究型学習」「SDGs」「安心・安全」の3本の柱を中心に据え、教育旅行における「マイクロツーリズム」も視野に入れたプログラムの提供が必要と考えます。

- 新学習指導要領に対応
- 主体的・対話的で深い学び
- 総合的な学習
- キャリア教育
- 課題解決能力
- 生徒の自主性と気づきの尊重
- カリキュラムマネジメントの確立
- ESD (Education for Sustainable Development)



- 社会への関心と参画
- 持続可能な社会づくり
- 将来の自己形成
- グローバル化への積極的対応
- 若い時代に本物に触れることの意義と目的

- 新型コロナウイルス感染症への対策
- 緊急時における危機管理対応能力
- めまぐるしい社会情勢の対応と手段

問題点を考え、答えを探す、『探究型教育旅行』



生徒一人一人が旅行を通じて何を学びたいか、そのためにはどのようなテーマを設定し、どんな計画を立てるか考え、クラスやグループ等で話し合い、そのテーマに向けて旅行に臨む。

旅行中は、自らが立てた「問い」に対し、どのような発見や気づきがあるか。体験や見学、地元の人との交流を通じ、机上だけでは分からない「五感」を使って体験をする。

旅行を振り返り、どのような気づきや学びがあったか。自らが立てた「問い」に対し、答えを導き、さらにその先の問題点を考える。またそれをどうやって表現するかを思考する。

つまり「旅行前～旅行中～旅行後」、一連のストーリーとして臨む、気づきと学びのある教育旅行

社会とのつながりを見つける、『SDGs教育旅行』。

持続可能な社会の創り手となるべく、旅行を通じて自分たちが社会のために何ができるか、社会の一員としての役割を考え、社会とのつながりを見つけることが私たちが考える「SDGs教育旅行」です。



蔵王でのスキー修学旅行と共に、 樹氷ができるメカニズムと 環境問題を考える



抜群の雪質と変化に富んだゲレンデコースでのスキーレッスンに加え、独特な気象条件によって発生する樹氷を間近で鑑賞しそのメカニズムと環境問題を学ぶことができる、蔵王ならではのプログラムです。

実施時期 12月下旬～3月
※ゲレンデの状況、積雪状況による

所要時間 1泊2日～

対象 小学生・中学生・高校生

人数 要相談

プログラムの流れ

1日目 蔵王温泉スキー場着 ▶ 宿舎にてインストラクターとの対面・スキー用具合わせ・レッスン開始

2日目 スキーレッスン ▶ 樹氷鑑賞(現地もしくは宿舎にてガイドによる樹氷と環境問題レクチャー)

3日目 スキーレッスン ▶ 閉校式

学習のポイント 樹氷を通じ身近な環境問題について考えることができる。

事前学習

- 樹氷とは何か、なぜ蔵王で樹氷ができるのか学ぶ。
- 冬季スポーツの楽しみ、スキー技術や用具の扱い方について知る。

現地学習

- 現地インストラクターより、各自のレベルに合ったレッスンを受ける。
- 樹氷を自分の目で見て、ガイドから樹氷について学ぶ。
- 雪とふれあうことにより、生活環境の多様性を学ぶ。

事後学習

- 身近にある環境問題(地球温暖化・環境保護・異常気象による自然災害)を考えるきっかけとなり、自分は何ができるかを考え、発表する。



レベルに合ったスキーレッスン
現地インストラクターの指導により、用具合わせからレッスンまで、各自のレベルに合わせて丁寧にレクチャーします。

蔵王温泉観光協会 ☎023-694-9328
<http://www.zao-spa.or.jp/>



樹氷鑑賞
蔵王連峰の気象条件と植生が織りなす「樹氷」。昼と夜とで一変する表情も必見です。

蔵王ロープウェイ ☎023-694-9518
<http://zaoropeway.co.jp/>



樹氷のメカニズムと環境問題について学ぶ
インストラクターが樹氷の仕組みや形成過程、現状について講義し、環境問題について考えます。また、希望により専門家のレクチャーも可能です。

蔵王温泉観光協会 ☎023-694-9328
<http://www.zao-spa.or.jp/>

俳聖松尾芭蕉 「奥の細道」の 足跡を辿る



俳聖松尾芭蕉が旅した「奥の細道」ゆかりの地を訪れ、その風景や詠んだ句について考えることができます。また、松島や平泉などとも合わせてコースを組み立てることもできます。

実施時期 通年
所要時間 約6~8時間
対象 小学生・中学生・高校生



プログラムの流れ

山寺(立石寺)【約1時間30分】▶バス約2時間▶最上川舟下り【約1時間】▶バス約1時間▶羽黒山五重塔【約1時間】

学習のポイント

奥の細道ゆかりの地を訪れることで、芭蕉が詠んだ俳句の意味と背景を知る。

事前学習

- 俳句の概要や歴史、特徴、技法、著名な俳人について調べるとともに、山形県で詠んだ句の意味や情景を知る。
- 松尾芭蕉について学ぶ。

現地学習

- 芭蕉に思いを馳せ、それぞれの地で俳句を詠み、親しむ。
- 芭蕉が俳句を詠んだ場所、ゆかりの地を訪れ、改めてその句の意味と背景を知る。

事後学習

- 詠んだ句を発表し合い、意図を推理し感想を述べ合うことで表現力を養う。
- 旅行を通じ自分なりの「奥の細道」(紀行文)を作成する。



山寺(立石寺)

正式には宝珠山立石寺といい、通称『山寺』と呼ばれています。天台宗に属し、創建は貞観2年(860年)天台座主第3世慈覚大師円仁によって建立されました。芭蕉はここで「閑さや岩にしみ入る 蟬の声」の句を詠みました。

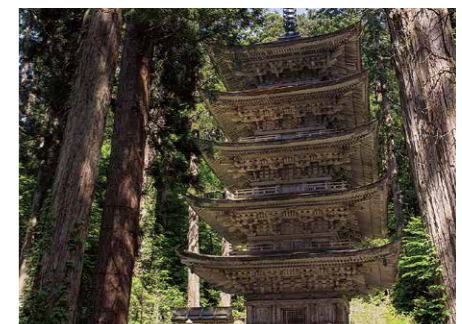
宝珠山立石寺 ☎023-695-2843
<https://www.rissyakuji.jp/>



最上川舟下り

「五月雨を あつめて早し 最上川」の句でも有名な最上川。雄大な自然の中を船頭の舟唄を聞きながらゆっくりと下る舟下りは、四季を通じていつでも楽しめます。

最上峡芭蕉ライン観光株式会社 ☎0233-72-2001
<http://www.blf.co.jp/>

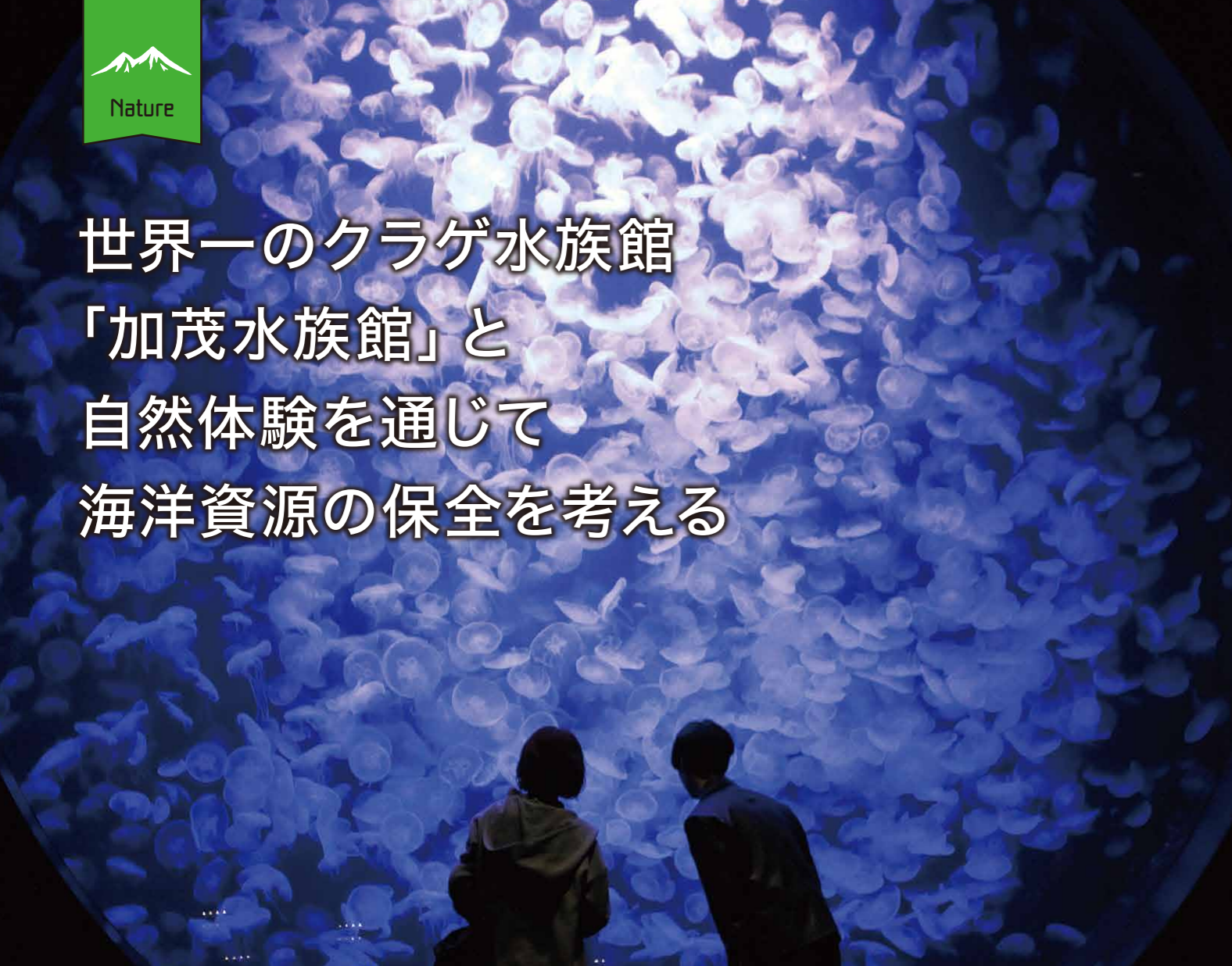


国宝 羽黒山五重塔

羽黒山参道、「一の坂」上り口の杉並木の中にあり、東北地方では最古の塔といわれ、平将門の創建と伝えられ、国宝にも指定されています。

出羽三山神社 ☎0235-62-2355
<http://www.dewasanzan.jp/>

世界一のクラゲ水族館 「加茂水族館」と 自然体験を通じて 海洋資源の保全を考える



クラゲの展示種類が世界一を誇る「鶴岡市立加茂水族館」。館内見学や学習会を通してその生態を学びます。また、温海地域では拾い集めた海岸漂流物を使ったクラフト体験や、観察が目的の地曳網漁体験を行い、海の豊かさや海洋保全について考えます。

実施時期 通年
所要時間 約4～6時間
対象 小学生・中学生・高校生
人数 要相談

プログラムの流れ

加茂水族館(館内見学・学習会) ▶ バス ▶ ビーチコーミング&貝殻アートクラフト体験・観察地曳網漁体験

学習のポイント

生態系のしくみや海岸に漂着した海ゴミから環境問題を考える。

事前学習

- 現在、海洋の機能や生態系にどのような問題や課題があるのか、海洋資源の保全のために自分たちは何ができるか考える。
- 庄内は海の幸が豊富。その理由とそれを活かす取り組みを知る。

現地学習

- 加茂水族館の視察見学を通じクラゲや海洋生物の生態について学習する。
- 現場に足を運び調査やヒアリングを行い、現地でしか得られない生きた情報を収集する。

事後学習

- 海洋資源の保全や、暮らしと海との関わりについて考えるほか、豊かな海づくりのために何ができるか考える。
- 海を利用した経済活動について考える。



クラゲ学習会
 レクチャールームにて生態や繁殖、分類などについてスライドや動画で解説したり、実物のクラゲで観察したりします。
 ・1回につき10名以上19名まで(20名以上は人数を分けて実施可能)
 ・学習時間 ①10:50～11:40 ②12:50～13:40 ③15:00～15:50
 ■ 鶴岡市立加茂水族館 ☎0235-33-3036
<https://kamo-kurage.jp/>



海岸探索&貝殻クラフト
 海岸にはどんなものが漂着しているか調査し、海の豊かさを守るために何が必要かを考えます。ワークショップ後は調査時に集めた貝殻や木の実を用いたクラフトで海と親しむ機会を提供します。
 ■ Green Blue あつみ ☎050-5848-7946
<https://gb-atsumi.jp/>



観察地曳網漁体験 魚ツチング
 観察することが目的の地曳網漁体験です。海に入れた網を力を合わせ曳いて漁獲し、その後は実際に手で触れどんな魚がどれだけ漁獲されたかを調査します。海洋資源の減少や魚種の変化など、環境問題を実感できる体験です。
 ■ Green Blue あつみ ☎050-5848-7946
<https://gb-atsumi.jp/>

地域の課題を希望に変える 「ヤマガタデザイン」で 持続可能な街づくりを考える



地域全体の課題を事業としてデザインし、解決するために各種事業を行っている民間企業の地方創生最前線の取り組みを通し、前例にとらわれない発想と柔軟な思考で地域課題を解決する能力や新たな課題にも積極的にチャレンジする精神を養います。

実施時期 お盆、年末年始、祝日などを除く平日

所要時間 1泊2日

対象 中学生・高校生

人数 10人～100人

鶴岡市

プログラムの流れ

- (例) 1日目 街づくり事業についてプレゼンテーション ▶ スイデンテラス ▶ キッズドームソライ ▶ スイデンテラス宿泊
- 2日目 SEADS見学 ▶ ヤマガタデザインの圃場見学 ▶ ランチ



遊びを通じ考える力を養う
巨大な屋内型遊戯施設や、アートやものづくりができるアトリエ、ライブラリの視察や体験を通じ、子どもたちの考える姿勢や仲間づくりについて学ぶことができます。

■ KIDS DOME SORAI(キッズドームソライ)
☎0235-26-8801
<https://www.sorai.yamagata-design.com/>



「野菜や作物は何からできている？」持続可能な農業について考える
地域の有機資源を使用した農業を展開している自社農園の視察等を通じ、「持続可能な農業」について考えます。

■ YAMAGATA DESIGN株式会社
☎0235-26-9107
<https://shonai-roots.com/>



宿泊を通して、観光と地域の魅力づくりについて考える
宿泊や地産地消の食事を味わうことで、訪れた人が庄内の魅力を自ら体感し、「観光による持続可能な街づくり」について考えます。

■ SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE
☎0235-25-7424
<https://www.suiden-terrasse.yamagata-design.com/>

学習のポイント

持続可能な地域づくりと、将来暮らしていきたい街をデザインする。

事前学習

- 地方が抱えている問題や課題を考え、その原因について調べる。
- 「持続可能な地域づくり」「街づくり」とは何か調べる。

現地学習

- ヤマガタデザインが展開する各種街づくり事業を肌で感じ、地域にある資源を活かし、課題を解決する事業の構築を学ぶ。

事後学習

- 地方が抱える問題に対し、何が必要か、自分は何ができるか考える。
- 自分たちが暮らし続けていきたい街のあり方について考える。




農家民宿・民泊と農業体験を通じ、 農山村の暮らしを学ぶ



各受入家庭ごと農作業体験や家庭での作業、民泊体験を行います。
受入家庭との交流を通じ農山村での暮らしの現状を知るとともに、
家族や地域の協力の重要性を感じることができます。

実施時期 5月～10月
所要時間 1泊2日
対象 中学生・高校生
人数 エリア全体で最大150名

置賜地区





“日本一美味しいお米のふるさと” で学び考える 「これからの農業と食」



米どころ庄内での米作りの歴史を学んだり、農業体験や民泊により
農家の現状を体感し、日本の農業・食の問題を提起・考察していく、
庄内町だからできるプログラムです。

実施時期 5月～10月 ※体験メニュー内容による
所要時間 希望体験による
対象 応相談
人数 最大80名
(民泊の場合1軒あたり3～4名程度)

庄内町



学習のポイント

- ◎食への関心を深めることができ、食べ物にかかわる尊さを実感できる。
- ◎他人とのかかわり方や作法などを学ぶことができる。

事前学習

- 山形県の気候や風土、農業の特色等について調べる。

現地学習

- 農家での宿泊や農作業を通じ、農山村の暮らしを体験する。
- 各受入家庭で家族とふれあう。

事後学習

- 自分たちが住んでいる場所と山形の農業の比較。
- 過疎化や高齢化等地方が抱える問題について解決する方法を探る。

学習のポイント

世界に誇れる日本の米の魅力を探究することができる。

事前学習

- 庄内町の農業の特徴や気候・風土など調べる。
- 現地で何をテーマに臨むのかを設定してもらう。(必要に応じて資料の提供や農家の出前授業にも対応)

現地学習

- 北楯大堰、美味しい米のルーツ 亀ノ尾から米の歴史・当時の農民の暮らしを学ぶ。
- 低農業「めだか米」栽培田での田植え体験で米作りや今後の農業のあり方を学ぶ。
- 農作業や農家民泊を通して生産者の思いや自分の役割について考えてもらう。

事後学習

- 食の大切さ・日本の米の魅力を振り返る。
- 農家が抱える問題の解決、米農家の未来、食料や環境問題について考察する。
- 収穫作物での交流を通して農業・食を身近に感じ興味をもってもらう。

プログラムの流れ

- 1日目 各地域にて受入家庭との対面式 ▶ 終日各家庭にて農作業体験 ▶ 農家民泊
2日目 各地域にて受入家庭とのお別れ式 ▶ よねおりかんこうセンターにて買い物・昼食



農家民泊体験
各家庭で家族とふれあうことで農山村の暮らしを体験することができ、コミュニケーション能力を養うことができます。



農作業体験
季節に合わせた農作業体験を通じて、食物を育てることの大変さと楽しさを学ぶことができ、食に対する関心や感謝の気持ちを養うことができます。



よねおりかんこうセンター
置賜地域教育旅行受入の総合窓口になっておりますので、お気軽にご相談ください。また、団体様のお食事にも対応しています。

プログラムの流れ

- 1日目 入村式 ▶ 「めだか米」田植え体験 ▶ 各受入家庭にて農作業体験・農家民泊体験
2日目 各受入家庭 ▶ 退村式 ▶ 北楯大堰見学・周辺散策 ▶ 亀ノ尾の里資料館見学



「めだか米」田植え体験
「めだか」の保護活動を続けている庄内町家根合地区で生産された「めだかが棲む田んぼで安全・安心なお米」の田植え体験です。秋には稲刈り体験も行えます。

庄内町観光協会 ☎0234-42-2922
<https://gt.navishonai.jp>



世界かんがい施設遺産 北楯大堰
慶長17年(1612)狩川城主 北館大学助利長公が開削した農業水路。現在でも現役の水路として活躍する大堰沿いには、歴史・自然史跡が数多くあります。

清川歴史公園 ☎0234-25-5885
<https://www.navishonai.jp/spot/33.html>



亀ノ尾の里資料館見学
つや姫やササニシキ、コシヒカリ等の良質米のルーツである「亀ノ尾」を作り出した阿部亀治をはじめとする7人の水稻育種家の功績や昔の農具・民具などを展示しています。

余目第四公民館 ☎0234-44-2162
<http://www.town.shonai.lg.jp/kurashi/bunka/bunkazai/kamehouse/kamehouse.html>

歴史と伝統がつなぐ 山形の「紅花」について学ぶ

山形県の花である紅花は、日本遺産「山寺が支えた紅花文化」、日本農業遺産「歴史と伝統がつなぐ山形の『最上紅花』」に認定され、文化や伝統を語るストーリーや生産・加工システムについて高く評価されています。文化や歴史に触れ、体験を通し紅花に親しむことができます。

実施時期 通年
所要時間 約4時間
対象 小学生・中学生・高校生
人数 要相談

尾花沢市
河北町

なせば成る ～鷹山公の教えから学ぶ 「現代のSDGs」～

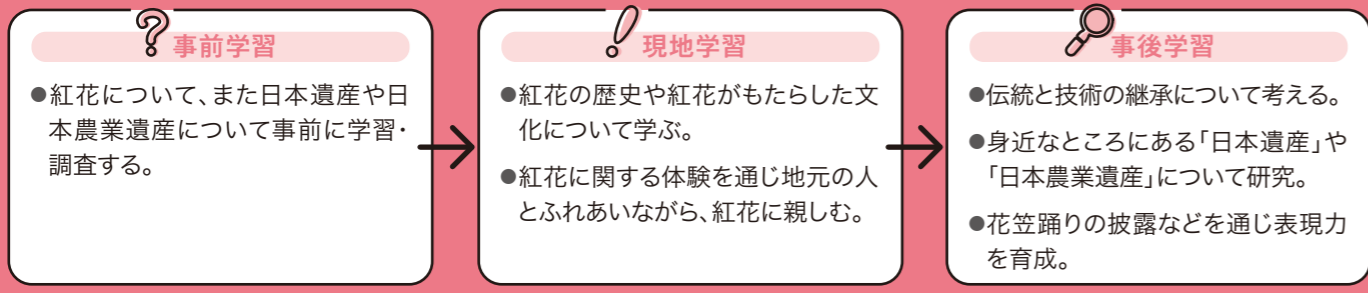
自ら率先して改革を実践した、第九代米沢藩主・上杉鷹山。その功績は経営学やリーダー論において高く評価されていますが、現代のSDGsにも通じるものが数多くあります。

実施時期 通年
所要時間 約4時間
対象 中学生・高校生
人数 要相談

米沢市

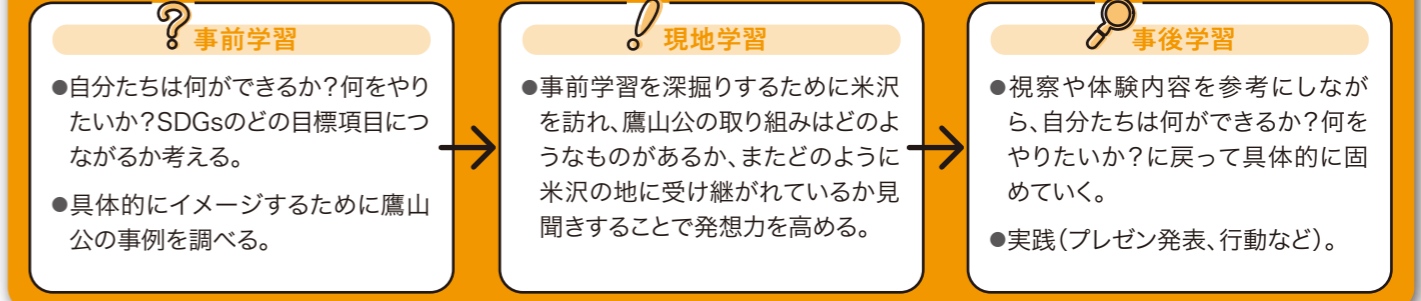
学習のポイント

山形県の花「紅花」。その歴史や文化を現地で見聞・体験できる「山形ならではの」プログラム。



学習のポイント

自分たちが立てた「問い」について、鷹山公の取り組みを知ることによって実現させることができる。



プログラムの流れ

河北町紅花資料館(見学・紅花染め体験)【約120分】▶バス▶花笠踊り体験(尾花沢市)【約90分】



紅花資料館見学

江戸時代、紅花商として財をなした堀米家の敷地と建造物を使用して作られた資料館。最上川舟運や紅花取引に関する貴重な資料や、紅花染めの振り袖や各時代の雛人形なども展示されています。

☒ 河北町紅花資料館 ☎0237-73-3500
<https://www.benibananosato.jp/> (河北町観光ナビ)



紅花染め体験

紅花でハンカチの絞り染めを体験します。絞り模様を付けて、自分だけのオリジナルハンカチができあがります。

☒ 河北町紅花資料館 ☎0237-73-3500
<https://www.benibananosato.jp/> (河北町観光ナビ)



伝統の「花笠踊り」体験

「花笠踊り」発祥の地尾花沢で、伝統の花笠踊りの歴史学習と全員での踊り体験を行います。

☒ 一般社団法人 尾花沢市観光物産協会 ☎0237-23-4567
<https://www.obane-kankou.jp/>

プログラムの流れ

松岬神社参拝▶徒歩▶上杉博物館見学▶バス▶米沢織体験【約1時間】



上杉博物館見学

数千に及ぶ上杉氏ゆかりの貴重な品々や国宝が収蔵されており、鷹山公シアターでは、改革を指導し成功に導いた九代藩主上杉鷹山についてドラマ仕立てで説明します。

☒ 米沢市上杉博物館 ☎0238-26-8001
<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/top.html>



松岬神社参拝

上杉鷹山と鷹山公の師細井平洲、鷹山公の重臣竹俣当綱、荻野善政、初代藩主上杉景勝、その重臣直江兼続合計6名を祀っています。境内には鷹山公の伝国の辞の石碑があります。

☒ 一般社団法人 米沢観光コンベンション協会 ☎0238-21-6226
<https://yonezawa.info/>



米沢織体験

米沢織は、米沢藩九代藩主・上杉鷹山公が力を注いだ産業振興策のひとつで、武士の奥方に内職として機織りを習得させて、そこから絹織物へ発展してきたといわれています。

☒ 染織工房わくわく館 ☎0238-24-0268
<https://www.wakuwakukan.co.jp/>

オールシーズンネイチャーランド ～自然体験で心身の健康について学ぶ～

蔵王坊平高原でウォーキングや自然のなかでの体験を行います。心身の健康について学び、健全な心と体の発達を図るとともに、自然のなかでの体験を通じ、工夫・想像する力や助け合う力を育みます。

実施時期 通年
所要時間 要相談
対象 小学生・中学生
人数 最大150人
(ウッディロッジの場合最大150人
 ペンションに分宿の場合最大100人)

上山市



飛島の成り立ちと漁村文化、 鳥海山麓での里山文化を学ぶ

山形県唯一の有人離島「飛島」にて、北前船交易で栄えた湊・酒田の歴史から、独自の漁村文化誕生と島の漁師の生活の知恵までを一体的に学ぶほか、鳥海山麓では豊かな自然と生物多様性等の里山文化を学ぶことできるプログラムです。

実施時期 5月～10月
所要時間 1泊2日
対象 小学生・中学生
人数 最大100人

飛島 酒田市



学習のポイント

自然のなかでの体験を通して心身の健康について学ぶ。

事前学習

- その土地の気候や風土について、クアオルト健康ウォーキング等の取り組みについて調べる。

現地学習

- ウォーキングなどを通して健康づくりについて学ぶ。
- 自然体験や集団生活を通して、工夫・想像する力や助け合う力を育む。
- 現地の人との交流から様々な価値観に触れる。

事後学習

- 家庭の中でコミュニケーションをしながら家族の健康について考える。
- 自然が心身の健康づくりにも影響することを認識し、自然保護への興味関心につながる。

学習のポイント

「鳥海山・飛島ジオパーク」に触れ、自然の大切さと古人の知恵を楽しく学ぶ。

事前学習

- プレート運動や火山活動、島内独自の生態系、周辺で採れる魚種、海ゴミ問題や超高齢化対策と離島振興、鳥海山麓で観察できる動物・植物・昆虫など生物多様性と農業や林業など里山での生活様式について多様な事前学習を行うことができます。

現地学習

- 飛島散策では大地の活動や生態系の営みに直接触れ、ガイドや島民との触れ合い文化と課題、環境保全について実感できます。里山トレッキングによる植物観察や昆虫採集などを通じ生物多様性や環境保全の重要性を実感することができます。

事後学習

- 大地の歴史を地球規模の時間軸で考え、その上に成り立つ生態系と人間の歴史や文化を一体的に考え、環境保全や地域課題の解決への関心につながります。生物多様性の保全のため自然との共生による新しい循環型社会について考えることができるようになります。

プログラムの流れ

1日目 五感を解放する森林ウォーキング ▶ ブッシュクラフトキャンプファイヤー 2日目 アニマルトラッキング

※その他の体験メニュー：蜜蝋キャンドルづくり、スポーツ鬼ごっこ、ハーブ石鹸づくり、ピザづくり体験、フェルト作り、スキー、歩くスキー、雪遊び等



五感を解放する森林ウォーキング

身体の手や足を動かしながら森の中を歩きます。自然を観察し体験しながら歩くことでリフレッシュ。植物の香りを嗅いだり葉の色を観察したりなどして、五感を研ぎ澄ませます。



ブッシュクラフトキャンプファイヤー

原始体験により人と自然とのつながりを感じます。仲間と一緒に火起こしをし、その火を使って焚火やキャンプファイヤーなどすることで助け合う力を養います。



アニマルトラッキング

自然の中で野生動物の痕跡を発見し、動物たちのストーリーを追いかけてみます。足跡や痕跡の観察、自然環境を肌で感じ、動物たちの生活の様子をイメージすることで想像力を養います。

プログラムの流れ

1日目 鳥海高原家族旅行村 着 ▶ オリエンテーション【約30分】 ▶ 里山トレッキング【約2時間30分】 ▶ 家族旅行村 泊

2日目 家族旅行村 ▶ バス ▶ 定期航路事業所発 飛島(勝浦港)着 ▶ 島内散策【約3時間】 ▶ 勝浦港発 定期船航路事業所着

※定期船欠航リスクに備え事前に 代替プログラムのご提案をさせていただきます。



飛島 島内散策

散策を通じ大地の活動や生態系の営みに直接触れ、島の文化と課題、環境保全について考えることができます。

酒田市交流観光課 ☎0234-26-5759



鳥海山麓里山トレッキング

植物観察や昆虫採集など動植物に直接触れ、生物多様性や環境保全の重要性を実感することができます。

酒田市交流観光課 ☎0234-26-5759



鳥海高原家族旅行村での宿泊体験

鳥海山の麓、標高550メートルの高原にあります。キャンプ場はもちろん、ケビン棟やツリーハウスもあり、キャンプ感覚で宿泊ができます。

鳥海高原家族旅行村 ☎0234-64-4111
<http://www.choukai.jp/ryokomura/>



「里地里山」から考える 生物多様性と 持続可能なまちづくり

やまさあーべはエコツーリズムによる地域振興と自然環境の保全を目的とした施設です。手つかずの大自然ではなく、人の暮らしが育んだ「里地里山」にフォーカスした体験プログラムを提供しています。

実施時期 5月中旬～11月上旬
所要時間 4時間程度 ※食事時間除く。
対象 中学生
人数 最大60人程度まで
※複数グループに分けて内容を変える場合があります。



モリ やまがた森林ノミクス ～森との共生から 森林資源の利活用へ～

山形県では豊かな森林資源を積極的に活用することで、木を植え、育て、使い、再び植える「緑の循環システム」を構築し地域活性化に結び付ける「やまがた森林ノミクス」を推進しています。バイオマス発電所や製材所の見学、植林や間伐などの林業体験を行うプログラムです。

実施時期 4月～10月
所要時間 4～6時間程度
対象 小学生・中学生・高校生
人数 最大100人
(100名を超える場合は要相談)

学習のポイント

- ◎実物の動植物に触れ、分類体系を応用した図鑑の使い方を学ぶ。
- ◎多様な生物を観察し、生態系や食物連鎖といった生き物同士のつながりを学ぶ。
- ◎里地里山の自然環境の歴史と変化を学び、現在抱える環境問題とその解決方法を考える。

事前学習

- 動植物の分類や進化、生物のつながり、時代の流れと日本・世界の産業の変化など関連する単元の予習復習をする。
- WEBや書籍を活用して山形と学校周辺の自然環境や産業の違いをリサーチする。
※出前またはオンラインによるバックアップ可

現地学習

- 事前学習の確認、調査の予測など。
- 動植物の野外調査。
- サンプルの観察、種類を調べ、まとめる。
- 調査結果の考察、やまさあーべ流のSDGs解説、事後学習に向けてのまとめ。

事後学習

- 学校周辺の自然環境の調査し、大江町と比較する。
- 生物多様性をテーマに、自分たちのあるべき姿、自分たちにできることを考え、行動を起こす。
※出前またはオンラインによるバックアップ可

学習のポイント

森との共生や森林資源の利活用、環境問題や将来のエネルギー問題について考える。

事前学習

- 山形県の森林ノミクスの取り組みなど事前に調べ、各人が現地で何をテーマに旅行に臨むのか、テーマを設定する。
- 生活様式を調べ、現地での学習テーマを設定することができます。

現地学習

- 森林ノミクス現地学習を通じ、山を中心にSDGsと自分とのつながりを感じ認識し自分の役割について考えることができる。
- 植林や間伐、若しくは加工した建材に実際に触れた事により何を思い何を感じ取ったか学習する。

事後学習

- 世界の気候変動や自分たちが住む土地の自然環境の変化や体験を通して、SDGsとのつながりや身近にできる事に気づき、考えて実行できる判断力を養える。
- 一次産業体験を通じ里山地域の過疎化等、地域が抱える問題の課題解決について考えることができる。

プログラムの流れ

事前の座学：事前学習の確認、調査の予測など ▶ フィールドワーク：動植物の野外調査を体験
 ▶ 室内作業：サンプルの観察、種類を調べ、表にまとめる ▶ 調査結果の考察：やまさあーべ流のSDGs解説、事後学習に向けてのまとめ



水田環境の生物を調査
 「生物の生息空間＝ビオトープ」を整備することを目的に米作りを行っている水田とその周辺で動植物の調査を体験します。



雑木林の生物多様性と保全を考える
 燃料、山菜やキノコ、材木など様々な生活資源を得るために整備されてきた雑木林にクラス動植物の調査を体験します。



夜行性の生物を調査
 宿泊者限定のプラン。ムササビ・モモンガ、夜行性鳥類、ホタルやカエルなど田んぼの生物、光に集まる昆虫等、夜ならではの生物調査を行います。

プログラムの流れ

林業体験(戸沢村)【約2時間】▶ バス ▶ 製材所見学(新庄市)【約30分】▶ バス ▶ 木質バイオマス発電所見学(新庄市)【約1時間】



林業体験
 地元のインストラクターが指導し、植林や間伐等の林業体験を行います。(約2時間程度)
 特定非営利活動法人 田舎体験塾つのかの里
 ☎0233-73-8051



製材所見学
 材木を建築建材用に自社工場にて製材、加工する現場を見学します。(約30分程度)
 新庄商工会議所 ☎0233-22-6855
<http://www.sjcci.or.jp/>



もがみバイオマス工場見学
 間伐材や林地残材などを燃料とする木質バイオマス発電所の見学します。(約1時間程度)
 新庄商工会議所 ☎0233-22-6855
<http://www.sjcci.or.jp/>